



## 10月30日 | かわいいお化けが大集合！

今年も、くりのみ保育園の園児たちによるハロウィーンフェスティバルが行われ、かわいいお化けに仮装した子どもたちが、市内をパレードしました。

どの園児も、自分の仮装に満足した様子で大はしゃぎ。道を行き交う人たちに笑顔で手を振り、多くの市民の目を楽しませてくれました。また、パレードの途中で市長を訪れ、市役所にも元気を届けてくれました。

## 10月14日 | 色鮮やかな伝統の舞を披露

「おせん女踊り<sup>じょ</sup>」は、毎年の旧初天王神社秋祭りと町内会祭りで、保存会によってお披露目されています。今年は、8月から練習を積んだ女子児童20人が、華やかな着物に身を包み、郷土の祭りに花を添えました。

この踊りは以前、青年団の男性が踊っていたことでも有名。今年は、踊り手の大先輩である池谷吉野さん<sup>いけやよしの</sup>(80歳)が、子どもたちの先頭で伝統の舞を披露しました。



## 10月23日 | 「震度7」の揺れを体感

市内の園児を対象に、地震体験車による実体験を交えた「身の安全を守る訓練」が、島田消防署で実施されました。この日は、こぼと保育園(8人)と島田南幼稚園(110人)の園児が参加。消防署員の話を真剣に聞いていました。

日頃の訓練の成果から、どの園児も緊急地震速報を聞いて急いで机の下へ。平気な顔をしていた園児も、車内が揺れだすと、必死に机の脚にしがみついていた。



## 10月13日 | わが家の消費生活を総点検

「行動しよう！正しい知識と学ぶ力で」をテーマに、ブラザおおるりで「くらし・いきいきフェア2012」が開催され、400人を超える市民が訪れました。

生活の安全や安心に関連したブースが多く用意され、家族連れの来場者は、防災・防犯などの家庭での対策について、熱心に耳を傾けていました。また、白パイや地震体験車の搭乗体験は、子どもたちの人気を集めていました。



## 10月25日 | スポーツと笑いが元気の源

今回で6回目となる島田市いきいきクラブ島田支部のスポーツ大会が、ローズアリーナで開催されました。

当日は、2,100人の会員のうち700人が競技に参加。「しまだ市っ歌りげんき体操」と「いきいき体操」で体をほぐしてから、ボウリング・リレーやレクリエーション・ダンスなどで汗を流しました。もちろん会場は、チームメイトへの声援や笑い声で、大にぎわいとなりました。

## 10月9日 | みんなで植えた稲を収穫

島田中央幼稚園の年長児102人が落合の田んぼで、たわに実ったモチ米の稲刈りに挑戦しました。

園児たちは「硬くて大変」「なかなか切れない」と、春に自らの手で植えた稲を相手に悪戦苦闘。何とか上手に刈り取ると、満面の笑みで喜んでいました。

収穫したモチ米は、12月に行う餅つき大会で、きな粉餅などにして、みんなでおいしくいただくそうです。

